

# 日本CSO協会

Japan Contract Sales Organization Association

～ 医薬品・ヘルスケア業界のパートナーとして、良質で効率的な医療と健やかな未来のために ～  
CSOとコントラクト人財の価値向上を推進します。

日本CSO<sup>\*1</sup>協会は、医薬品・ヘルスケア産業のアウトソーシングパートナーとして、医薬品のマーケティング・販売等における革新的で高品質なソリューションの提供と、CSO産業の健全な発展を通じて、“良質で効率的な医療・ヘルスケア”と“健やかな未来(あした)”への貢献を目指すCSO企業の団体として、2011年6月に設立されました。

世界的に医療・ヘルスケアを取り巻く環境が大きく変化している中、CSO発祥のイギリスをはじめとする欧米では、経営の柔軟性を高め、新たな価値を生み出す活動に集中・強化し生産性を向上するアプローチとして、戦略的なアウトソーシングの活用が進展しており、CSOの活用率は10%超に至っています。

わが国でも、1998年に初めてコントラクトMR事業が始まって以来、CSO協会各社に所属するコントラクトMR等の稼働人数は3,424人となり、全MR数の6.4%へと成長を遂げております。

この間、少子高齢化の進展、社会保障費の逼迫、医療の専門分化や地域包括ケアシステムの推進等の環境変化を背景に、製薬企業の経営課題が複雑化するのに伴い、CSOの活用方法もより戦略的なものへと進展しています。

コントラクトMR以外にも、MSL<sup>\*2</sup>やエデュケーション・ナース<sup>\*3</sup>等の専門職、フィールドマーケターやトレーナー、地域包括ケアシステムの推進を支援する職種など、多様な担い手が新たに活躍するようになっており、特定の製品や疾患領域、エリア等を包括的に受託するCSOマネジメント型モデルをはじめとして、CSO独自のノウハウを活用し、営業・マーケティングからメディカル領域にわたり幅広いサービスが展開されています。

また、CSO活用企業数も、製薬企業に留まらず、医療機器等企業や医療機関(病医院・薬局)など、広くヘルスケア関連企業へとすそ野が拡大し、138社と過去最多の水準となっています。

コロナ禍を契機に、不確実性への対応が重要性を増すとともに、さまざまな“ニューノーマル”が加速している中、今後 国内市場におきましても、CSOの役割の深化・拡大とともにフレキシブルリソースとしての戦略的活用をより一層推進し、欧米同様のアウトソーシング率(10%超)を目指してまいります。

日本CSO協会は、変革し続ける医療・ヘルスケア産業のパートナーとして、CSOとコントラクト人財のさらなる価値向上に邁進し、患者中心の医療・ヘルスケア実現に貢献していきます。




\*1. コントラクト・セールス・オーガニゼーション: 医薬品販売業務受託機関

\*2. メディカル・サイエンス・リエゾン: 疾患領域やその研究において指導的立場である医科学専門家(KOL: キーオピニオンリーダー等)に対し、医学的・科学的見地から情報活動を推進

\*3. 臨床経験のある看護師が、患者ケアの促進等を通じて医療アウトカム向上を支援

## 主要各国におけるCSO活用動向

### ■ 各国アウトソーシング率

	CSO 開始年	総MR数 (人)	アウトソーシング率 (%)
イギリス <sup>*4</sup> 	1983	7,600	14.0 
アメリカ <sup>*5</sup> 	1995	58,710	11.2 
日本 	1998	53,586 <sup>*6</sup>	6.4 <sup>*7</sup> 

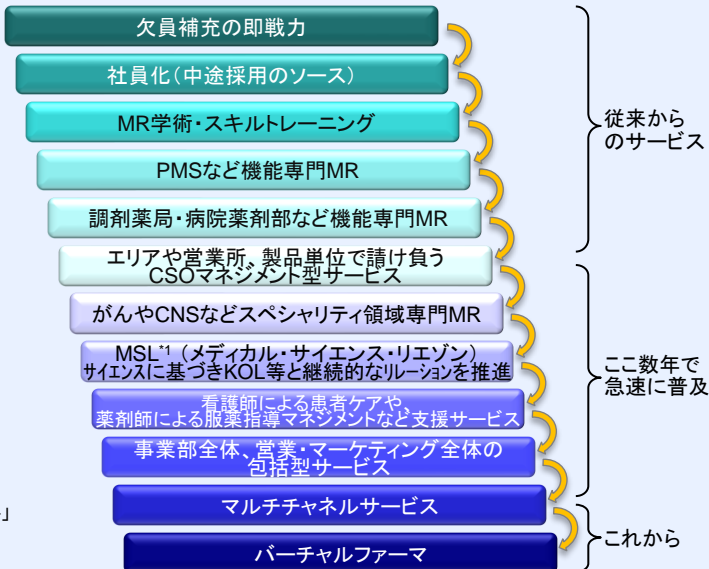
\*4 シミック・アッシュフィールド調べ(2021)

\*5 サイネオス・ヘルス調べ(2021)

\*6 MR認定センター「2021年版 MR白書」

\*7 日本CSO協会「わが国のCSO事業に関する実態調査 -2021年度-」

### ■ 日本でも欧米同様により戦略的な活用サービスが伸展



## 設立趣意

- CSO、コントラクト人財の価値向上による“良質な医療”と“<sup>あした</sup>健やかな未来”への貢献
- 業界としての信頼確立
- 業界の地位、認知向上によるプロフェッショナル人財サービスの安定的提供体制の確立（採用、育成、リテンション）

## 主な活動内容

日本CSO協会設立趣意の実現に向けて、3つの運営委員会を設置し、具体的な活動を推進



## 加盟企業

IQVIAサービシーズ ジャパン株式会社  
アポプラスステーション株式会社  
株式会社EPフォース

サイネオス・ヘルス・コマーシャル株式会社  
シミック・アッシュフィールド株式会社  
(50音順)

## 役員

会長	木崎 弘	シミック・アッシュフィールド株式会社	社長執行役員
副会長	昌原 清植	株式会社EPフォース	代表取締役社長
理事	松本 大輔	IQVIAサービシーズ ジャパン株式会社	CSMS事業本部長
	八所 孝志	アポプラスステーション株式会社	取締役 CSO事業部長
監事	片岡 恵連	サイネオス・ヘルス・コマーシャル株式会社	
		ディプロイメント ソリューションズ	バイスプレジデント & ゼネラルマネージャー

## 事務局

〒105-0023 東京都港区芝浦1-1-1 浜松町ビルディング  
シミック・アッシュフィールド株式会社 内

## 本件に関するお問い合わせ先

日本CSO協会 広報・マーケティング運営委員会 e-mail: [info@jcsOA.gr.jp](mailto:info@jcsOA.gr.jp)

## ロゴマークに込めた想い

医薬品・医療機器業界、医療現場、患者、そしてCSOを模した4つの輪— <sup>あした</sup>私たちは、その一つひとつの繋がりを大切に、“良質な医療”と“健やかな未来”の担い手であることを自覚し、さらなる成長・発展をめざしてまいります。  
イメージカラーには、安全・安心を意味する緑と、知性・情報の青を配し、医薬品の適正な使用・普及という社会的使命を表現しています。